

令和7年度 第64回長野県中学校総合体育大会 南信地区大会 サッカ一競技 実施要項

- 1 期 日
- | | | | | | | | | | |
|--|-----|------|----|-----|-----|------|-----|-----|-----|
| | 1日目 | 令和7年 | 6月 | 7日 | (土) | 雨天決行 | 予備日 | 8日 | (日) |
| | 2日目 | 令和7年 | 6月 | 14日 | (土) | 雨天決行 | 予備日 | 15日 | (日) |
| | 3日目 | 令和7年 | 6月 | 21日 | (土) | 雨天決行 | 予備日 | 22日 | (日) |
- 2 会場および大会長代理
- | | | | |
|--|-----|----------------|---------------|
| | 1日目 | 長峰中学校会場 | 河手正彦 (諏訪/長) |
| | | 箕輪中学校会場 | 長坂和紀 (宮田/長) |
| | | 飯島中学校会場 | 飯島政樹 (緑ヶ丘/長) |
| | | 松川中学校会場 | 権田敬重 (松川/長) |
| | | 喬木中学校会場 | 戸谷良住 (喬木/長) |
| | 2日目 | 岡谷東部中学校会場 | 濱喜一郎 (岡谷東部/長) |
| | | 赤穂中学校会場 | 小林康彦 (飯田西/長) |
| | 3日目 | 伊那市陸上競技場 | 長坂和紀 (宮田中/長) |
| | | (予備 赤穂中学校会場会場) | |
- 3 競技役員
- 競技委員長 櫻田真大 (赤穂)
- 競技副委員長 宮下卓士 (鼎) 田中健雄 (茅野東部) 松村元文 (赤穂)
- 競技委員 参加校サッカー一部顧問
- 審判員 有資格審判員
- 審判長 田中健雄 (茅野東部)
- 副審判長兼会場担当責任者
- | | | | |
|--|-----|-----------|--------------|
| | 1日目 | 長峰中学校会場 | 田中健雄 (茅野東部) |
| | | 箕輪中学校会場 | 宮下卓士 (鼎) |
| | | 飯島中学校会場 | 大工原裕揚 (岡谷北部) |
| | | 松川中学校会場 | 矢崎高臣 (諏訪南) |
| | | 喬木中学校会場 | 櫻田真大 (赤穂) |
| | 2日目 | 岡谷東部中学校会場 | 鮎沢克好 (岡谷東部) |
| | | 赤穂中学校会場 | 櫻田真大 (赤穂) |
| | 3日目 | 伊那市陸上競技場 | 櫻田真大 (赤穂) |
- 規律委員 櫻田真大 (赤穂) 宮下卓士 (鼎) 田中健雄 (茅野東部) 松村元文 (赤穂)
- 救護連絡員
- | | | | |
|--|-----|-----------|-------------|
| | 1日目 | 長峰中学校会場 | 佐藤幸太郎 (長峰) |
| | | 箕輪中学校会場 | 玉置龍 (箕輪) |
| | | 飯島中学校会場 | 倉田佳和 (飯島) |
| | | 松川中学校会場 | 徳武秀和 (松川) |
| | | 喬木中学校会場 | 小松大将 (喬木) |
| | 2日目 | 岡谷東部中学校会場 | 杉本直人 (岡谷東部) |
| | | 赤穂中学校会場 | 松村元文 (赤穂) |
| | 3日目 | 伊那市陸上競技場 | 松村元文 (赤穂) |
- 4 大会運営スタッフ 保護者ボランティア 各校サッカー一部保護者会
- 生徒役員 6/7(予備8日): 会場校サッカー一部員
- 6/14(予備15日): 岡谷東部中・赤穂中 各校サッカー一部員
- 6/21: 出場校サッカー一部員 (予備22日は赤穂中学校サッカー一部員)
- 5 日程
- | | | |
|--|------|----------------------------|
| | 監督会議 | 8:00 (各会場にて実施) |
| | 開会式 | 行わない |
| | 第1試合 | 9:00 |
| | 表彰式 | 16:30 (3・4位表彰は、試合後、本部前で行う) |
- * 熱中症対策で試合開始時間を遅らせる場合あり。
その際は終了時間も相応分遅れる。

6 参加資格及び申し込み

- (1) 長野県中学校体育連盟に加入する中学校・地域クラブ活動に在籍している生徒で、年齢および修業年数が我が国の中学校と一致しており、学校長が参加を承認したもの、または長野県中学校体育連盟が参加を承認した地域クラブ活動であること。また、他チームで協会登録している選手はこの大会に出場できない。
- (2) 監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手20名 計23名以内。
南信大会に限り、登録メンバー外の3年生がベンチにいてもよい。ただし、登録メンバーと服装・ギブスなどで明確に違いが分かるようにする。
- (3) 引率・監督は当該校の校長、教員、または部活動指導員とする。ただし、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、校長が引率者として承認した外部指導者の引率・監督を認める。長野県中学校総合体育大会、地区大会 引率規程に準じ必要な手続きを行う。
※地域クラブ活動の場合は、登録した指導者であること。
※外部指導者は出場校の校長が認めた者とし、所定の「指導者承認書」に必要事項を記入し、大会事務局に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者にはなれない。
※部活動指導員については「参加申込書」に必要事項を記入する。
※コーチは当該校の教員、部活動指導員、校長が認めた「指導者承認書」が中体連事務局へ提出されている者とする。
※マネージャーは当該校の教員、部活動指導員、又は生徒であること。
- (4) 引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、コーチ、マネージャーは、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。なお、外部指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
- (5) 1チームの単独とする。ただし、部活動で参加する場合、長野県中学校総合体育大会合同チーム参加規程に準じ、合同チームの参加を認める、必要な手続きを行う。
- (6) 大会期間中のケガや感染症等による登録変更は、南信中体連サッカー競技部所定の「登録変更用紙」の提出をもって認める。新たに「参加申込書」も作成し、(8)に使用する。
- (7) 「参加申込書」に必要事項を記入し、学校長の職印を押した原本1部を、1日目の監督会議で会場担当責任者へ提出する。合同チームは各校で1枚「参加申込書」を作成し提出する。
- (8) 試合においては「参加申込書」のコピーを使用し、先発選手を記入して、各会場大会本部へ3部（審判団・本部記録・相手チーム）提出する。

7 競技規則

- (1) 2025年度公益財団法人日本サッカー協会競技規則による。新規則の採用は南信専門委員会で協議・決定する。
- (2) 試合開始20分前までに別紙「参加申込書」のコピーで選手20名以内を主審に通告しておく。なお、選手交代はそこから最大限9名まで交代できる。南信大会全ての試合で一旦交代した選手の再出場を認める。2日目以降、交代カードを使用する。（1日目は交代カードを使用せず、チームスタッフから主審もしくは第4審への申し出で行う。）
- (3) バッドマーク方式により本大会期間中、警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。また、退場させられた者は次の試合に出場できない。退場の内容によっては、その後の処置を規律委員で検討する。また警告の後退場させられた場合は、退場前の警告はそのまま効力をもち、退場による次試合の出場停止のあとでも消滅しない。最終試合での一発退場処分は、上位大会もしくは新人大大会へ持ち越す。前年度新人大大会の退場処分も、本大会に持ち越す。
- (4) WBGIT計測を行い状況に応じて飲水タイム（1分以内）やクーリングブレイクを設ける。
- (5) テクニカルエリアでの戦術的指示は役員1人が出て行う。

8 ユニフォーム規定

- (1) 登録した正副2組のユニフォーム（シャツ・ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれか着用しなければならない。
- (2) 正副の2色については明確に異なる色とし、背中と胸に1番から99番までの番号をつける。シャツが縞（縦も横も）の場合は、背番号表示をわかりやすくする。ユニフォームのデザイン、ロゴなど製品のマイナーチェンジなどによって異なっても着用することができる。合同チームに関しては、主たるチームのユニフォーム使用を原則とするが、配慮をする。
- (3) ゴールキーパーのユニフォームは、ショーツ、ソックスはFPと同系色でも良いものとする。
- (4) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち会いの下に、その試合に着用するユニフォームを決定する。
- (5) ソックスにテープまたはその他の材質の物を張り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくてはならない。
- (6) シャツ、アンダーショーツならびにタイツの色は問わない。外に見えるものは、チーム内で同色のものを着用する。
- (7) 選手に危害が及ぶ恐れのあるギブスや装身具などは外さなければならない。

9 競技方法

(1) 全て 25 分ハーフ インターバル 7 分

(2) トーナメント戦は延長なし即 PK 戦

(3) 1 日目のリーグ順位決定方法

① 勝ち点 (勝ち 3 点 引き分け 1 点 負け 0 点) ② 直接対戦結果 ③ 得失点差 ④ 総得点数 ⑤ フェアプレーポイント (警告-1 退場-2 同数は退場なしが上) ⑥ PK

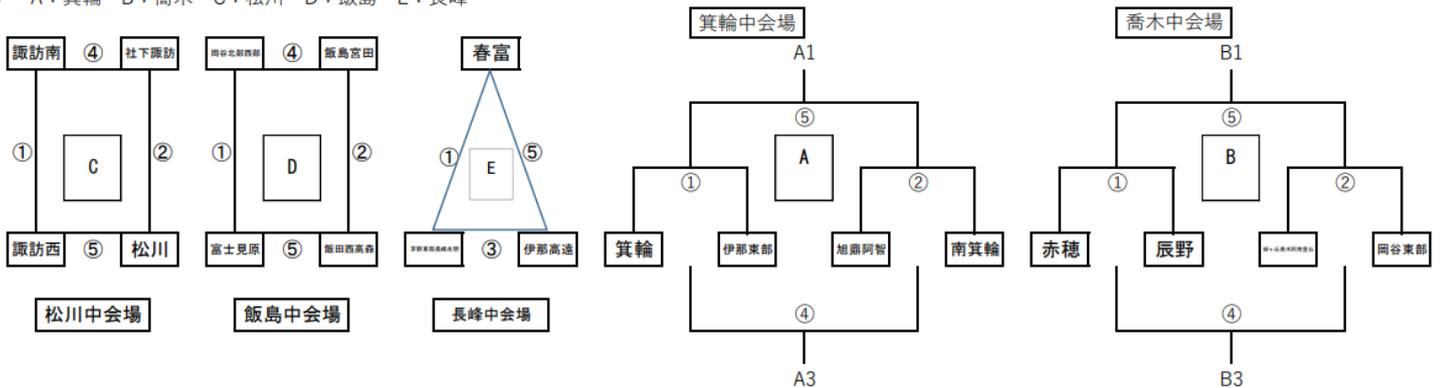
② C, D, E ブロックの 2 位は ① 勝ち点 (勝ち 3 点 引き分け 1 点 負け 0 点) ② 得失点差 ③ 総得点数 ④ フェアプレーポイント (警告-1 退場-2 同数は退場なしが上) ⑤ 今大会のシード G・新人大会の結果の順で 1 チームを決定する。

(4) ピッチ内練習は、試合開始 20 分前～10 分間。試合延長の場合はピッチ内練習を短縮か実施せず。

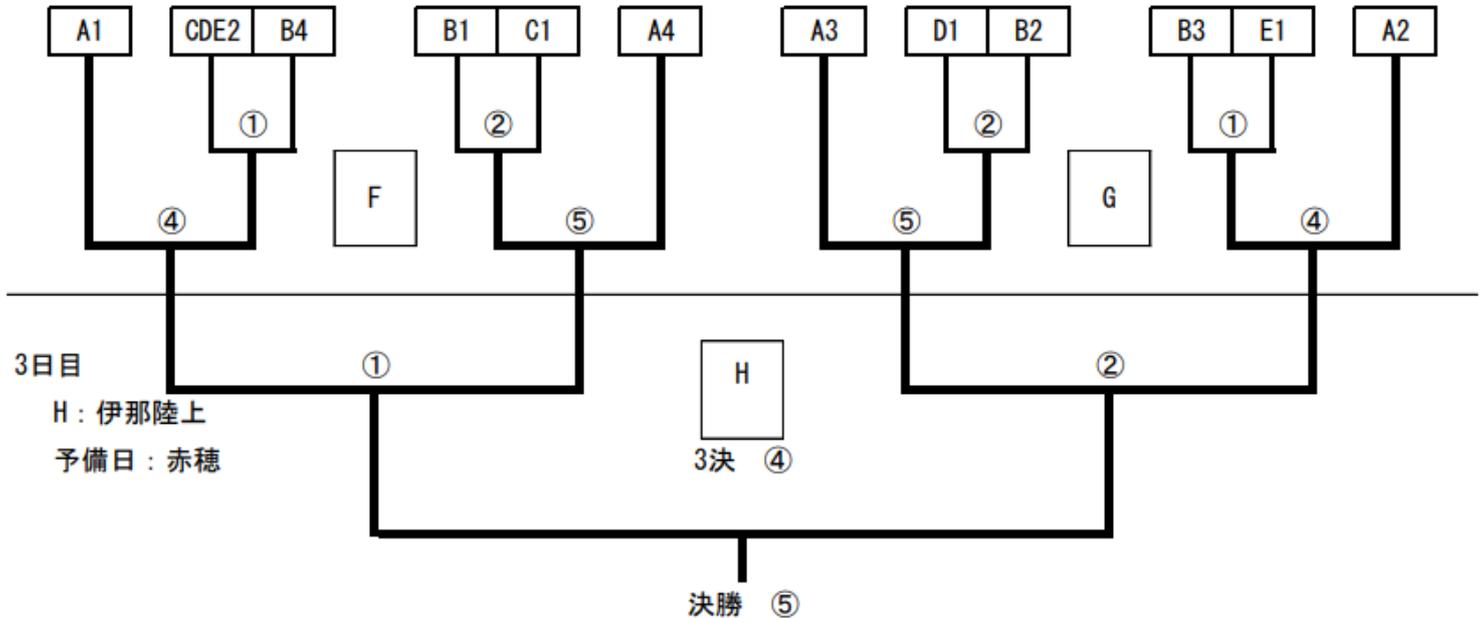
10 組み合わせ

① 9:00～ ② 10:20～ ③ 11:40～ ④ 13:00～ ⑤ 14:20～
 全て 25-7-25 トーナメントは、延長なしで即PK

1日目 A: 箕輪 B: 喬木 C: 松川 D: 飯島 E: 長峰



2日目 F, G: 赤穂・岡谷東部いずれか 1日目の結果によって会場、試合順の変更あり



新人大会の結果、以下のようにシードグループを分ける。

- 第1グループ: 箕輪・南箕輪・旭ヶ丘鼎阿智・伊那東部
- 第2グループ: 赤穂・岡谷東部・緑ヶ丘喬木阿南一・辰野
- 第3グループ: 松川・春富・岡谷北部西部・飯田西高森
- 第4グループ: 飯島宮田・伊那高遠・諏訪南
- 第5グループ: 茅野東部長峰永明・社下諏訪・富士見原・諏訪西

組み合わせにおける配慮点及び第3G以下の2日目進出について

(1) 第1Gが接戦の中でチーム力を高められること、第4G第5Gが拮抗した試合経験をすることを念頭に考える。

(2) 第1Gと第2Gはトーナメントをして、シード順を決める。

(3) 1日目の第3G以下リーグ順位決定方法

① 勝点 (勝ち3、引分1、負け0) ② 直接対戦結果 ③ 得失点差 ④ 総得点数 ⑤ FFP (警告-1、退場-2 同数は退場なしが上) ⑥ PK

② CDEの2位のうち、① 勝ち点 ② 得失点 ③ 総得点 ④ FFP ⑤ 今大会のシード G・新人大会の結果の順で上回った1チームが上がるようにする。

(4) 会場校チームが会場でゲームを行うようにする。